

## 個別事業計画書

所管部署：企画管理部 情報推進課

(単位:千円)

事業名	広聴活動事業	細事業名		新継区分	継続事業	
総合振興計画の位置づけ	第4章 共に担うまちづくりの仕組みを築く	根拠法令等				
	3 多様な担い手のパートナーシップを育てる					
	(4)より多くの市民参画					
事業計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度					
現状の課題	市民ニーズを認識し行政サービスの向上を図る。	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費
			平成21年度 予算現額			84
			平成22年度	市政懇談会の開催。出前講座の開催。南丹市政へのご意見箱の設置。	市民の市政への理解が深まるとともに、市民ニーズを認識し行政サービスの向上を図る。	84
			平成23年度	市政懇談会の開催。出前講座の開催。南丹市政へのご意見箱の設置。	市民の市政への理解が深まるとともに、市民ニーズを認識し行政サービスの向上を図る。	84
			平成24年度	市政懇談会の開催。出前講座の開催。南丹市政へのご意見箱の設置。	市民の市政への理解が深まるとともに、市民ニーズを認識し行政サービスの向上を図る。	84
具体的な実施内容	市政懇談会の開催。出前講座の開催。南丹市政へのご意見箱の設置。					
事業の目的	市政懇談会では市幹部が市政の課題を説明し、市民の声を聞く。出前講座では市民団体の活動に役立てるため団体の集まりに市職員が講師として出向く。					
事業の効果	市民のニーズに応じた市政を運営する。					